



Hewlett Packard
Enterprise

HPE Primera 600 : ソフトウェアのアップデート

摘要

このドキュメントでは、HPE Primera 600 ストレージシステムソフトウェアのメジャーおよびマイナーリリースをアップデートするための情報および手順を提供します。

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Intel[®]、インテル、Itanium[®]、Optane[™]、Pentium[®]、Xeon[®]、Intel Inside[®]および Intel Inside ロゴは、インテルコーポレーションまたはその子会社のアメリカ合衆国およびその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft[®]および Windows[®]は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Adobe[®]および Acrobat[®]は、米国 Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Java[®]および Oracle[®]は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

UNIX[®]は、The Open Group の登録商標です。

すべてのサードパーティのマークは、それぞれの所有者に帰属します。

改訂履歴

部品番号	発行日	版	変更の概要
P26622-192	2020 年 6 月	3	<ul style="list-style-type: none">ソフトウェアアップデートプロセスの詳細を追加しましたRemote Copy のガイドラインを追加しました
P26622-191	2020 年 1 月	2	文法面のアップデート
P23233-191	2019 年 9 月	1	初回リリース



目次

HPE Primera ソフトウェアアップデートの計画	5
HPE Primera ソフトウェアのアップデート.....	5
(オプション) HPE InfoSight for HPE Primera ソフトウェアアップデートの設定.....	5
HPE InfoSight での組織アカウントの作成.....	6
HPE Primera UI から HPE InfoSight の構成.....	6
HPE InfoSight へのデータ送信の有効化.....	6
ソフトウェアアップデートの自動通知の設定.....	7
HPE Primera システムソフトウェアのアップデート準備.....	7
Remote Copy のガイドライン.....	8
HPE InfoSight を使用したストレージシステム上のソフトウェアのアップデート	9
HPE Primera UI へのログイン.....	9
HPE Primera UI で利用可能なアップデートの表示.....	9
HPE InfoSight による HPE Primera ソフトウェアアップデートの詳細.....	9
HPE Primera のソフトウェアアップデートのインストール.....	10
HPE InfoSight を使用しないストレージシステム上のソフトウェアのアップデート	12
HPE Primera 製品のアップデートおよびアラートの受信登録.....	12
HPE アップグレードツールのダウンロードとインストール.....	12
HPE Primera のソフトウェアアップデートのダウンロード.....	13
HPE Primera ストレージシステムへアップデートパッケージのロード.....	13
HPE Primera UI でのロードされたアップデートパッケージの表示.....	14
HPE InfoSight を使用しない HPE Primera ソフトウェアアップデートの詳細.....	14
HPE InfoSight を使用しない HPE Primera のソフトウェアアップデートのインストール.....	14
トラブルシューティング	16
HPE Primera UI が応答しないか、動作が想定と異なる.....	16
HPE Primera のソフトウェアパネルにアップデートの設定が表示されない.....	16
ソフトウェアアップデートの進行状況バーがタスクの進行状況バーと一致しない.....	17
リファレンス	18
HPE InfoSight による予測分析とテレメトリ.....	18
HPE Primera OS のリリースとアップデートのインストール時のシステムパフォーマンス.....	18
Web サイト	20
サポートと他のリソース	21
Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	21
アップデートへのアクセス.....	21
リモートサポート (HPE 通報サービス).....	22

保証情報.....	22
規定に関する情報.....	22
ドキュメントに関するご意見、ご指摘.....	23



HPE Primera ソフトウェアアップデートの計画

HPE Primera ソフトウェアのアップデート

HPE Primera ソフトウェアのアップデートには、OS のアップデート、ファームウェアのアップデート、またはその両方が含まれます。バージョン番号は、メジャー.マイナー.アップデートと表示します。例：

- ・ 4.0.0 はメジャーリリースを示します。
- ・ 4.2.0 はマイナーリリースを示します。
- ・ 4.2.1 はアップデートを示します。

Hewlett Packard Enterprise では、HPE InfoSight がアップデートを自動的に推奨するようにすることをお勧めします。

HPE InfoSight を使用したソフトウェアのアップデート

HPE InfoSight を使用する場合、ソフトウェアアップデートのプロセスには最小限のユーザー対話が必要です。システムで利用可能なアップデートを確認し、準備ができたなら HPE Primera UI からインストールします。

HPE InfoSight を使用しないソフトウェアのアップデート

HPE InfoSight を使用しない場合、ソフトウェアアップデートのプロセスには次のユーザー対話が必要です。

1. HPE サポートセンターからの製品アップデートアラートに登録します。
利用可能なアップデートを説明するメール通知を受信します。アップデートが適切かどうかは、ご利用のハードウェアと、有効にしている HPE Primera OS の機能に基づいてユーザーが判断できます。
2. 最新バージョンの HPE アップグレードツールを **My HPE Software Center** からダウンロードしてインストールします。
3. HPE Primera OS アップデートを **My HPE Software Center** からダウンロードします。
4. アップデートを HPE Primera UI にロードします。
5. 準備ができたなら、HPE Primera UI からアップデートをインストールします。

(オプション) HPE InfoSight for HPE Primera ソフトウェアアップデートの設定

HPE Primera ストレージシステムを初期化したときに HPE InfoSight をセットアップしなかった場合、次のタスクを実行します。

手順

1. **HPE InfoSight** での組織のアカウントを作成します。
2. **HPE Primera UI** から **HPE InfoSight** を構成します。

3. HPE InfoSight へのデータ送信を有効にします。
4. ソフトウェアアップデートの自動通知を設定します。

HPE InfoSight での組織アカウントの作成

手順

1. ブラウザーを開いて、**HPE InfoSight** の Web ポータルに進みます。
2. HPE パスポート認証情報を使用してログインします。
3. **Welcome to InfoSight** ページの右上隅で、歯車のアイコンをクリックしてから **Register Systems** をクリックします。
4. **Create a New Organization** を選択して、組織のアカウント名を入力します。
5. **Create Organization** をクリックします。
メンバーにしたい既存の組織アカウントがある場合は、組織アカウントの所有者に参加を招待するよう依頼してください。
6. 組織から、**New Organization (owner)** を選択します。
7. **Terms of Use** を読み、**I accept** をクリックします。

HPE Primera UI から HPE InfoSight の構成

前提条件

- ・ HPE パスポート ID を取得していること。
- ・ HPE InfoSight での組織のアカウントを作成していること。

手順

1. **HPE Primera UI** にログインします。
2. 左側のナビゲーションペインで**設定**をクリックし、**テレメトリパネル**をクリックします。
3. **InfoSight** で、**InfoSight の構成**をクリックします。
4. このシステムを **InfoSight** に登録を選択し、HPE パスポート ID を入力します。
5. **グループの取得**をクリックします。
6. 組織を選択し、**保存**をクリックします。

HPE InfoSight へのデータ送信の有効化

手順

1. **HPE Primera UI** にログインします。
2. 左側のナビゲーションペインで**設定**をクリックし、**テレメトリパネル**をクリックします。
3. **サポート設定**で、**サポートの構成**をクリックします。



4. サポートデータを HPE InfoSight に送信の横にあるボックスを選択し、**保存**をクリックします。
5. 左側のナビゲーションペインで**システム**をクリックし、**ソフトウェアパネル**をクリックします。
Software 画面には**アップデートの設定**の 2 つの選択肢が表示され、右側の**アクションパネル**には**アップデートのチェック**へのリンクが含まれます。

ソフトウェアアップデートの自動通知の設定

前提条件

- ・ HPE InfoSight を構成していること。
- ・ HPE InfoSight へのデータ送信を有効にしていること。

手順

1. HPE Primera UI にログインします。
2. 左側のナビゲーションペインで**システム**をクリックし、**ソフトウェアパネル**をクリックします。
3. **アップデートの設定**で、次のオプションのどちらかまたは両方を選択します。
 - ・ **HPE InfoSight からのアップデートの自動的なダウンロード** - この機能を有効（緑色）にすると、HPE InfoSight はソフトウェアアップデートを自動的にダウンロードできます。
 - ・ **HPE InfoSight からのアップデートの推奨の受信** - この機能を有効（緑色）にすると、HPE InfoSight は利用可能なアップデートについて通知できます。リリースまたはアップデートが利用可能な場合、**利用可能なリリースの表示リンク**および**利用可能なパッケージの表示リンク**がソフトウェアページに表示されます。

アップデートの設定オプションが表示されない場合は、HPE Primera のソフトウェアパネルにアップデートの設定が表示されないを参照してください。

HPE Primera システムソフトウェアのアップデート準備

- ❗ **重要:** すべてのホストは、HPE Primera のホスト OS 実装ガイドに準拠する必要があります。実装ガイドに準拠していないホストは、アップグレード中に接続が失われる可能性があります。

前提条件

アップデートを実行する前に、次のタスクを完了すること。

- ・ すべてのハードウェアコンポーネントが**正常状態**を示していることを確認します。ハードウェアコンポーネントが劣化または故障していると、アップデートが失敗する可能性があります。
- ・ **SPOCK** にアクセスして、HPE Primera OS と互換性のあるバージョンが、ホストおよびスイッチで実行されていることを確認します。
- ・ アップデートの前提条件について、HPE Primera リリースノート (<https://www.hpe.com/info/Primera600-docs>) を確認してください。
- ・ アップデート中に、HPE Primera ストレージシステムでハードウェアまたは構成の変更を行わないでください。共通プロビジョニンググループ (CPG) のすべての論理ディスク拡張操作は、通常動作時と同様に中断されません。

- ・ オンラインアップグレード中は、ホストおよび環境の変更（たとえば、再起動、パッチの適用、またはスイッチのゾーニング変更）は行わないでください。アップグレードソフトウェアは、各ステップの前後にホストの存在を確認します。各ステップの後でホスト接続が再表示されない場合、アップグレードプロセスは元のレベルに戻ります。
- ・ HPE Primera の管理インターフェイス（CLI または REST API）と通信するすべての自動プロセスを、オンラインアップグレードの実行前に停止します。
- ・ Hewlett Packard Enterprise では、I/O アクティビティが少ない期間中にオンラインアップグレードをスケジュールすることをお勧めします。各ノードおよび I/O ポートのシステム使用率が 50%未満でなければなりません。
 アップデートの開始時に、HPE Primera UI は HPE アップグレードツールシステムの準備状況チェックを実行します。これらのチェックは、ストレージシステムがアップデートを実行できるかどうかを検出するのに役立ちます。HPE Primera UI が HPE InfoSight に接続すると、HPE アップグレードツールが自動的にダウンロードおよびインストールされます。
- ・ HPE Primera システムがアップグレードツールの最小要件を満たしていない、また HPE InfoSight を使用していない場合は、HPE アップグレードツールの最新バージョンを手動でダウンロードしてください。次に、HPE Primera UI にアップロードします。HPE アップグレードツールをストレージシステムの UI にロードするとすぐに、アップグレードツールが自動的にインストールされます。
- ・ HPE Primera Remote Copy (RC) 構成にアクティブに参加しているストレージシステムについては、**Remote Copy ガイドラインを参照してください**。

Remote Copy のガイドライン

サポートされた構成である限り、Remote Copy 構成のストレージシステムで HPE Primera OS をアップデートすることができます。複製を停止する必要はありません。

推奨事項

- ・ サポートされているハードウェアと相互運用性の構成を HPE Primera Support Matrix (**SPOCK**) で確認します。
- ・ 構成内の各 OS バージョンについてリリースノートを確認し、推奨されるアップデートを適用します。
 例：Remote Copy ペアのあるシステムを、4.1 以降にアップデートする前に 4.0 から 4.0.3 にアップデートします。
- ・ アップデートを開始する前に：
 - ストレージシステム上ですべてのプライマリ Remote Copy グループを Remote Copy 構成のセカンダリシステムにスイッチオーバーまたはフェイルオーバーします。アップグレードされていないストレージシステムで本番環境を実行します。
 - セカンダリグループを含むシステムをアップデートします。
 - アップデートが完了したら、プライマリ Remote Copy グループを新しくアップデートされたセカンダリシステムにスイッチオーバーまたはフェイルバックします。
 - 両方のシステムをアップデートする場合は、Remote Copy 構成の 2 番目のシステムに対してこのプロセスを繰り返します。

HPE InfoSight を使用したストレージシステム上のソフトウェアのアップデート

HPE Primera UI へのログイン

手順

1. Web ブラウザーを開き、HPE Primera ストレージシステムの IP アドレスを入力します。
2. **Enter** を押します。
HPE Primera UI が開きます。
3. ユーザー名とパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

HPE Primera UI で利用可能なアップデートの表示

手順

1. HPE Primera UI にログインします。
2. 左側のナビゲーションペインで、**システム**をクリックします。
3. **ソフトウェアパネル**をクリックします。
現在のバージョンと利用可能なリリースまたはパッケージが表示されます。

HPE InfoSight による HPE Primera ソフトウェアアップデートの詳細

デフォルトの状況ビューには、追加情報を表示するリンクが付いた次のアイテムが含まれます。

- ・ **インストール済みアップデートの履歴** - 以前にインストールされたバージョンとインストール日を示します。
- ・ **現在のバージョン** - 現在インストールされている OS のバージョン、ドライブのファームウェアバージョン、およびエンクロージャーのファームウェアバージョンを表示します。
HPE Primera OS バージョン番号は、メジャー.マイナー.アップデートと表示します。たとえば、4.0.0 はメジャーリリースを示します。4.2.0 はマイナーリリースを示し、4.2.1 はアップデートを示します。

HPE InfoSight からのアップデートの推奨の受信を有効にした HPE InfoSight 対応サイトには、次のアイテムが追加で含まれます。

- ・ **利用可能な推奨リリース** - インストール可能な推奨のメジャーおよびマイナーリリースの数を示します。
- ・ **利用可能なパッケージ** - インストール可能なリリースまたはアップデートパッケージの数を示します。パッケージは次のいずれかです。
 - OS リリース
 - OS のアップデートのみ。ファームウェアの変更はありません。

- ファームウェアのアップデートのみ。OS の変更はありません。
- OS アップデートとファームウェアアップデートの両方を含む Quality Pack。

利用可能なパッケージの表示をクリックすると、パッケージの種類が詳細に表示されます。



ヒント: HPE InfoSight からのアップデートの推奨の受信を有効にしてから情報がアップデートされるまで、1時間ほどかかる可能性があります。アップデートをすぐに確認するには、ソフトウェアタブの右側のナビゲーションパネルで**アップデートのチェック**をクリックします。

HPE Primera のソフトウェアアップデートのインストール



注意: Hewlett Packard Enterprise では、I/O アクティビティが少ない期間中にオンラインアップグレードをスケジュールすることをお勧めします。インストール中にシステムパフォーマンスが影響を受ける可能性があります。

前提条件

HPE Primera システムソフトウェアのアップデート準備を確認していること。

手順

1. メインの HPE Primera UI 画面の左側にあるナビゲーションペインから、**システム**をクリックし、**ソフトウェア**パネルを選択します。
2. 右側のアクションパネルで、**ソフトウェアのアップデート**をクリックします。
 - ・ 利用可能な OS リリースをインストールするには、**新しい OS リリースのインストール**を選択します。
 - ・ 1つ以上のアップデートパッケージをインストールするには、**現在の OS に対してインストールするアップデートの選択**を選択します。
すべてのアップデートパッケージを選択した場合、システムは、パッケージ番号に基づいてパッケージをインストールします。
3. **インストール**をクリックします。
4. インストールの要件とベストプラクティスの概要に目を通し、**内容を読み、暗示的意味も含めて理解しました**を選択します。



ヒント: 概要には、アップデート中にノードが再起動されるかどうかが表示されます。

5. **インストールします**をクリックします。
6. アップデートプロセスが開始するまでお待ちください。
バナーが変わり、達成率が表示されます。
7. アップデートプロセスを表示するには、バナーの**詳細表示**をクリックします。

OS のアップデートが進行中です画面が表示されます。

注記: ノードが再起動すると、**アップデートの進行中**ポップアップダイアログボックスが表示されず。システムは短時間接続を失う可能性があります。再接続されます。

詳しくは

[HPE Primera OS のリリースとアップデートのインストール時のシステムパフォーマンス](#)



HPE InfoSight を使用しないストレージシステム上のソフトウェアのアップデート

HPE Primera 製品のアップデートおよびアラートの受信登録

手順

1. **HPE Email Preference Center** に進みます。
2. お使いのメールアドレスを入力し、**NEXT** をクリックします。
Hewlett Packard Enterprise はメールを送信します。
3. 「Your HPE email communication settings」メールを受け取ったら、指示に従って、配信設定と製品アラートを選択します。

HPE アップグレードツールのダウンロードとインストール

HPE InfoSight を所有しておらず、アップグレードツールが必要な最小バージョンを下回っている場合は、HPE アップグレードツールを手動でダウンロードしてください。次に、ツールを HPE Primera UI にアップロードします。HPE Primera UI は、パッケージが読み込まれた直後に、HPE アップグレードツールを自動的にインストールします。

前提条件

- ・ 有効な HPE サポート契約を保有していること。
- ・ HPE パスポート資格情報を取得していること。
- ・ サポート契約が自分の HPE パスポートプロフィールにリンクされていること。

手順

1. ホストシステムから、HPE パスポートの認証情報を使用して **My HPE Software Center** にログインします。
2. **Software Updates** をクリックします。



ヒント: ヘルプが必要な場合は、? をクリックして、クイックスタートガイドを選択します。

3. 最新バージョンの HPE アップグレードツールを検索して、ファイルをダウンロードします。
.iso ファイルは、現在のシステムのデフォルトのダウンロードフォルダーにダウンロードされます。
4. .iso ファイルの名前と場所を記録します。
5. .iso ファイルを HPE Primera UI にダウンロードします。

HPE Primera のソフトウェアアップデートのダウンロード

HPE InfoSight が設定済みで HPE Primera と通信している場合、ソフトウェアを手動でダウンロードしてアップデートする必要はありません。[HPE InfoSight へのデータ送信の有効化](#)を参照してください。HPE InfoSight について詳しくは、[HPE InfoSight による予測分析とテレメトリ](#)を参照してください。

前提条件

- ・ 有効な HPE サポート契約を保有していること。
- ・ HPE パスポートの認証情報を取得していること。
- ・ サポート契約が自分の HPE パスポートのプロファイルにリンクされていること。

手順

1. ホストシステムから、HPE パスポートの認証情報を使用して [My HPE Software Center](#) にログインします。
2. **Software Updates** をクリックします。



ヒント: ヘルプが必要な場合は、? をクリックして、クイックスタートガイドを選択します。

3. 最新の HPE Primera OS バージョンまたは HPE Primera OS アップデートを検索し、ファイルをダウンロードします。
.iso ファイルは、現在のシステムのデフォルトのダウンロードフォルダーにダウンロードされます。
4. .iso ファイルの名前と場所を記録します。
5. .iso ファイルを HPE Primera UI にダウンロードします。

HPE Primera ストレージシステム へアップデートパッケージのロード

- ❗ **重要:** アップデートパッケージをロードすると、システムの準備状況チェックはアップロード直後に自動的に実行されます。システムは、問題を通知するバナーをソフトウェアパネル上に表示します。インストールを続行する前に、報告されたすべての問題を解決してください。

前提条件

HPE からソフトウェアアップデートパッケージをダウンロードしていること。

手順

1. メインの HPE Primera UI 画面の左側にあるナビゲーションペインから、**システム** をクリックし、ソフトウェアパネルを選択します。
2. 右側のアクションペインで、**アップデートパッケージの読み込み** をクリックします。
3. **ファイルの選択** をクリックし、アップデートパッケージをダウンロードした場所に移動します。
アップロードはすぐに始まります。アップロードが完了すると、システムの準備状況チェックが実行されます。

アラートバブルは、システムの準備状況チェックが成功したか失敗したかを示します。



ヒント: システム準備状況チェックが完了するまで、別のパッケージをロードすることはできません。

4. システム準備状況チェックで識別されたすべてのエラーまたは警告を確認して解決します。
処理が完了すると、「アップロードに成功しました」というメッセージが表示されます。
5. 完了をクリックします。

HPE Primera UI でのロードされたアップデートパッケージの表示

手順

1. HPE Primera UI にログインします。
2. 左側のナビゲーションペインで、**システム**をクリックします。
3. **ソフトウェアパネル**をクリックします。
現在のバージョンとアップロードされたパッケージの数が表示されます。

HPE InfoSight を使用しない HPE Primera ソフトウェアアップデートの詳細

デフォルトの状況ビューには、追加情報を表示するリンクが付いた次のアイテムが含まれます。

- ・ **インストール済みアップデートの履歴** - 以前にインストールされたバージョンとインストール日を示します。
- ・ **現在のバージョン** - 現在インストールされている OS のバージョン、ドライブのファームウェアバージョン、およびエンクロージャーのファームウェアバージョンを表示します。
HPE Primera OS バージョン番号は、メジャー.マイナー.アップデートと表示します。たとえば、4.0.0 はメジャーリリースを示します。4.2.0 はマイナーリリースを示し、4.2.1 はアップデートを示します。

HPE InfoSight が有効になっていない場合、手動で **HPE Primera のソフトウェアアップデートを HPE からダウンロード**する必要があります。

利用可能なパッケージを HPE Primera UI にアップロードすると、ソフトウェアステータスビューに**利用可能なパッケージ**が表示されます。利用可能なパッケージは、インストール可能なリリースまたはアップデートパッケージの数を示します。パッケージは次のいずれかです。

- ・ OS リリース
- ・ OS のアップデートのみ。ファームウェアの変更はありません。
- ・ ファームウェアのアップデートのみ。OS の変更はありません。
- ・ OS アップデートとファームウェアアップデートの両方を含む Quality Pack。

利用可能なパッケージの表示をクリックすると、パッケージの種類が詳細に表示されます。

HPE InfoSight を使用しない HPE Primera のソフトウェアアップデートのインストール


△ 注意: Hewlett Packard Enterprise では、I/O アクティビティが少ない期間中にオンラインアップグレードをスケジュールすることをお勧めします。インストール中にシステムパフォーマンスが影響を受ける可能性があります。

前提条件

アップデートパッケージを読み込んでいること

手順

1. メインの HPE Primera UI 画面の左側にあるナビゲーションペインから、**システム**をクリックし、**ソフトウェアパネル**を選択します。
2. 右側のアクションパネルで、**ソフトウェアのアップデート**をクリックします。
 - ・ 利用可能な OS リリースをインストールするには、**新しい OS リリースのインストール**を選択します。
 - ・ 1つ以上のアップデートパッケージをインストールするには、**現在の OS に対してインストールするアップデートの選択**を選択します。
すべてのアップデートパッケージを選択した場合、システムは、パッケージ番号に基づいてパッケージをインストールします。
3. **インストール**をクリックします。
4. インストールの要件とベストプラクティスの概要に目を通し、**内容を読み、暗示的意味も含めて理解しました**を選択します。

 **ヒント:** 概要には、アップデート中にノードが再起動されるかどうかが表示されます。

5. **インストールします**をクリックします。
6. アップデートプロセスが開始するまでお待ちください。
バナーが変わり、達成率が表示されます。
7. アップデートプロセスを表示するには、バナーの**詳細表示**をクリックします。

OS のアップデートが進行中です画面が表示されます。

注記: ノードが再起動すると、**アップデートの進行中**ポップアップダイアログボックスが表示されず、システムは短時間接続を失う可能性があります、再接続されます。

詳しくは

HPE Primera OS のリリースとアップデートのインストール時のシステムパフォーマンス

トラブルシューティング

HPE Primera UI が応答しないか、動作が想定と異なる

症状

HPE Primera UI の使用時、インターフェイスが応答しない、予期しない情報が表示される、動作が想定と異なるなどが発生する。

アクション

HPE サポートにお問い合わせください。

HPE Primera のソフトウェアパネルにアップデートの設定が表示されない

症状

ソフトウェアアップデートの自動通知を設定しようとしていますが、**アップデートの設定がソフトウェア画面に表示されません**。ソフトウェア画面はシステム画面からアクセスされます。

原因

次の 1 つ以上の要件が設定されていませんでした。

- ・ ストレージシステムに対して HPE InfoSight を有効にします。
- ・ サポートデータを HPE InfoSight に送信を有効にします。
- ・ サポート連絡先を作成します。
- ・ インストールサイト情報を入力します。

アクション

1. HPE Primera UI から、**設定**をクリックし、**テレメトリパネル**をクリックします。
2. **テレメトリパネル**で、HPE InfoSight が構成情報を表示しない場合は、HPE InfoSight を構成してください。
3. **テレメトリパネル**で、**サポートデータを HPE InfoSight に送信**が有効になっていない場合は、**サポートの構成**をクリックして、**サポートデータを HPE InfoSight に送信**を有効にします。
4. **設定**をクリックしてから、**連絡先パネル**をクリックします。
5. **連絡先パネル**、サポート連絡先がリストされていない場合は、連絡先を作成します。
6. **設定**をクリックし、**システムパネル**をクリックします。
7. **システムパネル**で、**インストールサイト**に移動します。
8. インストール情報が表示されない場合は、**インストールサイトの構成**をクリックして、情報を入力します。
9. **システム**をクリックし、**ソフトウェアパネル**をクリックします。

パネルビューにアップデートの設定が表示されます。

ソフトウェアアップデートの進行状況バーがタスクの進行状況バーと一致しない

症状

ソフトウェアのアップデート中、ソフトウェア画面上のバナーは達成率を示します。実行中のタスクバーには、異なる達成率が表示されます。

原因

タスクには、ソフトウェアが正常にアップデートされた後に実行し終える追加の手順があります。これは、想定内の動作です。



リファレンス

HPE InfoSight による予測分析とテレメトリ

HPE InfoSight は、接続された HPE ストレージに関する詳細情報を提供するセキュア Web サイトです。HPE InfoSight によって表示されるメトリックは、システム情報の分析に基づいています。接続されたストレージシステムから HPE サポートにその情報を送信するかどうかはユーザーが決定します。

❗ 重要:

- ・ テレメトリデータではお客様のデータは送信されません。
- ・ テレメトリデータには、登録されているストレージシステムのシリアル番号のみが含まれます。
- ・ HPE サポートは、リモートで顧客データにアクセスすることはできません。お客様のデータへのアクセスは、お客様とのトランザクションを介して実行する必要があります。

送信されるデータには以下が含まれます。

- ・ 設定。ソフトウェアのバージョン、ハードウェア構成、およびストレージシステムの内部コンポーネント。
- ・ ステータスチェック。ソフトウェアの推奨事項、ハードウェアチェック、およびパフォーマンスアラートに関連するヘルス情報。
- ・ データ分析。ストレージシステムの傾向分析、容量の予測分析、およびオーバプロビジョニング。
- ・ ハードウェアパフォーマンス。ストレージシステムコントローラー、物理ドライブ、ホスト IO 遅延、および帯域幅。
- ・ 仮想化。VMware vCenter とのストレージシステムの統合。

この通信を HPE Primera UI を介して有効にします。テレメトリデータの送信を有効にするだけでなく、次のことが可能です。

- ・ ソフトウェアの自動的なダウンロードとアップデートを有効にする。
- ・ ソフトウェアアップデートが利用可能になったときにメールを受信できるようにする。

HPE InfoSight を使用しない場合、ソフトウェアアップデートを手動でダウンロードし、HPE Primera UI を使用してそれらのアップデートを手動でステージングおよび実行する必要があります。

HPE Primera OS のリリースとアップデートのインストール時のシステムパフォーマンス

HPE Primera OS のリリースまたはアップデートがインストールされる時、システムの各コントローラーノードにインストールされます。

HPE Primera OS リリース

- ・ すべてのリリースで、パフォーマンスにいくらかの影響があります。この影響が発生するのは、各コントローラーノードが一度に1つずつコントローラークラスターから離脱して再度参加するためです。
- ・ 一部のリリースでは、各コントローラーノードの再起動が必要な変更もあります。たとえば、BIOSの変更やHBAファームウェアのアップデートなどです。HPE Primera UIは、ノードが再起動されるかどうかをソフトウェアのアップデートの確認ダイアログに示します。

HPE Primera OS アップデート

- ・ アップデートでは、パフォーマンスへの影響は最小限です。コントローラーノードのプロセスは再起動しますが、各コントローラーノードはコントローラークラスターに残ったままです。
- ・ 場合によっては、HPE Primera UIが再起動することもあります。



Web サイト

全般的な Web サイト

HPE Primera ストレージの Hewlett Packard Enterprise Information Library

<https://www.hpe.com/info/Primera600-docs>

Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) の Storage compatibility matrix

<https://www.hpe.com/storage/spock>

ストレージのホワイトペーパーおよび分析レポート

<https://www.hpe.com/storage/whitepapers>

上記以外の Web サイトについては、[サポートと他のリソース](#)を参照してください。



サポートと他のリソース

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ・ ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/info/assistance>

- ・ ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/support/hpesc>

ご用意いただく情報

- ・ テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- ・ 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- ・ オペレーティングシステム名およびバージョン
- ・ ファームウェアバージョン
- ・ エラーメッセージ
- ・ 製品固有のレポートおよびログ
- ・ アドオン製品またはコンポーネント
- ・ 他社製品またはコンポーネント

アップデートへのアクセス

- ・ 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるソフトウェアアップデート方法を確認してください。
- ・ 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<https://www.hpe.com/support/hpesc>

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター：ソフトウェアのダウンロード

<https://www.hpe.com/support/downloads>

My HPE Software Center

<https://www.hpe.com/software/hpesoftwarecenter>

- ・ eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<https://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- ・ お客様の資格を表示、アップデート、または契約や保証をお客様のプロファイルにリンクするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページに移動します。



- ❗ **重要:** 一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品資格が必要になる場合があります。関連する資格を使って HPE パスポートをセットアップしておく必要があります。

リモートサポート（HPE 通報サービス）

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

HPE 通報サービス

<http://www.hpe.com/jp/hpalert>

HPE プロアクティブケアサービス

<http://www.hpe.com/services/proactivecare-ja>

HPE データセンターケアサービス

<http://www.hpe.com/services/datacentercare>

HPE プロアクティブケアサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts>

HPE プロアクティブケアアドバンストサービス：サポートされている製品のリスト

<https://www.hpe.com/jp/ja/services/proactive-care-central.html>

保証情報

ご使用の製品の保証情報を確認するには、以下のリンクを参照してください。

HPE ProLiant と IA-32 サーバーおよびオプション

<https://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE Enterprise および Cloudline サーバー

<https://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<https://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<https://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

<https://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/environment>

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。このメールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。

